

101-34

問題文

前立腺がん治療に用いるアンドロゲン受容体遮断薬はどれか。1つ選べ。

1. メテノロン
2. レトロゾール
3. テストステロン
4. クロミフェン
5. フルタミド

解答

5

解説

選択肢 1 ですが

メテノロン（プリモボラン）はタンパク質同化ステロイドです。造血薬として、再生不良性貧血に用いられます。骨粗しょう症や、消耗状態にも用いられます。アンドロゲン受容体遮断薬では、ありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

レトロゾール（フェマラ）は、閉経後乳がん治療薬です。アロマターゼ阻害薬です。アンドロゲン受容体拮抗薬では、ありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

テストステロンは、男性ホルモン＝アンドロゲン の一種です。前立腺がん治療には、用いられません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

クロミフェンは、抗エストロゲン薬です。結果的には、フィードバック作用を介してエストロゲン放出が増加します。不妊症の排卵誘発剤として用いられます。アンドロゲン受容体拮抗薬では、ありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

フルタミド（オダイン）は、前立腺がんの治療薬です。非ステロイド性の抗アンドロゲン（男性ホルモン）薬です。

以上より、正解は 5 です。